

1 学期始業式 式辞

152名の新入生な皆さんをお迎えして、いよいよ新しい年度がスタートします。新学期の始まりにあたり本校の校訓のことについて述べたいと思います。本校は開学以来「明 強 清」の校訓を掲げて教育活動を行っています。本日はその中の「強」について考えてみましょう。皆さんは「強い」にどんなイメージがありますか。パワフルで力持ち、ケンカでは誰にも負けない、物事に動じず泰然自若としている、など「強い」の捉え方は人それぞれだと思います。

私は「新しいことに向かって一步踏み出す勇気をもつこと」と解釈できると考えています。ある企業のスローガンに「我々は失敗より挑戦しないことを恐れる」というものがあります。新しい挑戦には失敗がつきものですね。

現状にとどまったままでは、失敗はなく安泰かも知れません。しかしそれでは成功ありませんね。たとえ負け続けても、失敗し続けても、新たに挑戦しようと努力をし続けることに大きな価値があるのです。

「新しいことに向かって一步踏み出す勇気をもつこと」そして失敗しても折れない心を育むことこそが「強」につながるのです。さあ、新しい1年のスタートです。いろいろな活動を通じて、皆さんがそれぞれの「強さ」を育んでくれることを願っています。

皆さんにお願いします。

新しい挑戦には、仲間の存在が必要です。たとえ失敗しても仲間でフォローしてください。仲間の負け続けの挑戦を決して笑わず、リスペクトしてください。安全、安心な環境を作り出すことこそ、その挑戦を後押しすることになると思います。そんな仲間作りをしていきましょう。

私たち教職員は皆さんの挑戦を全力で支援していきます。どうかこの1年令和5年度が皆さんにとって実り多きものになるようお祈りし、始業にあたっての式辞といたします。

令和5年4月10日 福井県立美方高等学校長 北村 徹